

インフルエンザ・新型コロナ 予防接種費用の助成



市ウェブサイト
感染症対策のページ



健康推進課 26-6823

	高齢者	子ども（インフルエンザのみ）
期間	令和9年1月31日(日)まで	
対象	①接種日時点で満65歳以上の方 ②接種日時点で満60～64歳の方で、心、腎、呼吸器、免疫機能不全で身体障害者手帳1級相当の方	③満1歳～12歳の方（2回接種） ④満13歳～高校3年生相当の年齢の方
自己負担額	インフルエンザ 1,800円 新型コロナウイルス感染症 5,500円	接種料金から市の助成額を差し引いた金額 助成額③1回目3,240円、2回目1,140円（原則同じ医療機関で接種）④3,240円 ※12歳で1回目を接種し、満13歳で2回目を接種するときの助成額は1,140円
予診票	予診票は、接種予定の医療機関（恵那市、中津川市）で受け取りください。 ①②の方で、▷岐阜県内（恵那市、中津川市以外）の医療機関で接種希望の方 ＝申し込みフォームから申し込むか、健康推進課へ電話ください。 ▷岐阜県外の医療機関で接種希望の方＝健康推進課へ電話ください。	
持ち物	本人確認書類（マイナンバーカードなど）	母子健康手帳、福祉医療受給者証

令和8年度インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種の実施医療機関（恵那市）

地区	医療機関名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		電話番号
		高齢者	子ども	予約の有無など	高齢者	予約の有無など
大井町	井口ハートクリニック	○	○		○	要予約
	大湫病院附属恵那診療所	○	—	予約も可	○	※かかりつけの人のみ実施 7日前までに要予約
	加藤クリニック	○	—		—	
	さつき内科小児科クリニック	○	○	予約も可（ネット予約可）	○	7日前までに要予約
	市立恵那病院	○	○	要予約 電話予約受付時間 平日午後2時～4時半	—	
長島町	蜂谷医院	○	○	要予約	○	3日前までに要予約
	安部医院	○	○	小学生以上のみ実施	○	
	恵那ファミリークリニック	○	○	要予約	○	要予約
	おがわ医院	○	○	13歳以上のみ実施	○	3日前までに要予約
	河上クリニック	○	○	予約も可	○	要予約
	たぐち耳鼻咽喉科	○	○	要予約	—	
	中部クリニック	○	○	要予約	○	要予約
	虹いろ在宅ケアクリニック	○	○	※かかりつけの人のみ実施 要予約	○	※かかりつけの人のみ実施 要予約
	林外科内科	○	○		○	要予約
	度会医院	○	○	予約も可	○	5日前までに要予約
東野	長谷川皮膚科	○	○		○	要予約
三郷町	国保三郷診療所	○	○	要予約	○	要予約（窓口で）
武並町	NexWel恵那地域笑顔共創クリニック	○	○	7日前までに要予約	○	7日前までに要予約
中野方町	上近藤診療所	○	○	要予約	○	7日前までに要予約
	十全堂医院	○	○	要予約	○	7日前までに要予約
飯地町	国保飯地診療所	○	○	要予約	○	7日前までに要予約
岩村町	国保岩村診療所	○	○		○	7日前までに要予約
	田中クリニック	○	○		○	
山岡町	国保山岡診療所	○	○		○	
明智町	おおさわ医院	○	○	小学生以下は要予約	○	
	尾崎医院	○	○	予約も可	○	7日前までに要予約
	山田診療所	○	○		—	
串原	国保串原診療所	○	○	要予約	—	
上矢作町	国保上矢作病院	○	○		○	要予約

※曜日や時間、中津川市の医療機関など詳しくは、市ウェブサイトを確認ください

物価高騰対策の一環として
市内の全世帯を支援
可燃ごみ袋の
引換券を配布します

市は、物価高騰対策の一環として、市指定可燃ごみ袋の無料引換券を、10月下旬に市内全世帯へ郵送します。引換券取扱店舗で、可燃ごみ袋と引き換えができます。

可燃ごみの減量には、食品ロスの削減や雑がみの分別、生ごみの堆肥化が効果的です。引き続き、ごみの減量と資源化に協力ください。

概要

対象 10月1日時点で、市に住民登録のある世帯

配布数 引換券2枚／世帯

引き換え方法 無料引換券に、希望する可燃ごみ袋の大きさ（大・中・小のいずれか）を記入の上、引換券取扱店舗に持参する。

※1枚当たり1セットと引き換え

期間内に引き換えてね！

環境課 26-6847

無料引換券の内容



引換券1枚で可燃ごみ袋(660円)1セットと交換できます

引換期間

11月1日(日)～令和9年1月31日(日)

取扱店舗

市内のスーパーマーケットやホームセンターなど
※詳しくは、引換券に同封した取扱店舗一覧表か、市ウェブサイトを確認ください

 手話で読む
広報えな

 市ウェブサイト
可燃ごみ袋配布のページ

クマによる人身被害が
本年県内で2件発生
クマ出没
注意情報が発令中

本年8月、高山市と池田町の林道で、クマによる人身被害が発生し、県内に「岐阜県ツキノワグマ出没注意情報」が発令されました。

市内でもクマの目撃情報が頻出しています。人里近くにクマが現れる原因の一つが、柿や栗などの実をつけたまま放置された果樹です。対策をして、クマの被害に遭わないよう注意しましょう。

ツキノワグマ

行動範囲 25～100平方メートル
走るスピード 時速50キロメートル
体長 120～145センチメートル
体高 60センチメートル前後
体重 40～130キログラム
視力 あまり良くない
聴力 非常に優れている
嗅覚 犬並みに鋭い
食性 雑食性

クマを寄せ付けないために

餌となるものを放置しない

果実は早めに摘み取り、利用しない果樹があれば伐採しましょう。

また、生ごみやペットフードを屋外に放置しないようにしましょう。

クマと出会わないために

朝夕の行動は避ける

朝夕はクマが活発に活動するため山に入ることは避けましょう。

笛やラジオ、鈴の携帯を

クマは聴覚や嗅覚が人より優れています。笛、ラジオ、クマ鈴など音の出る物を携帯しましょう。

もし出会ってしまったら

ゆっくりと後退

クマは本能的に逃げるものを追いかけてようとします。決して大声を出さず、ゆっくりと後退してください。

林政課 26-6833



市ウェブサイト
クマ注意のページ

感震ブレーカーの種類

分電盤タイプ



地震を感じし、分電盤で自動的に電気を止めるもの

コンセントタイプ



コンセントに差し込むだけで、地震を感じし、電気を止めるもの

簡易タイプ



重りやばねの動きで地震を感じし、ブレーカーを落とす簡易的なもの

市は、地震による電気火災の発生を防ぐため、10月から感震ブレーカー設置費用の一部を補助します。

■感震ブレーカーとは

地震の強い揺れを感じると自動的に電気を遮断する機器です。地震後の停電復旧時に発生する「通電火災」を防止します。

大切な命と財産を守るため 設置ください 感震ブレーカーの 設置を補助



市ウェブサイト
感震ブレーカーのページ

補助金額		
種類	分電盤タイプ	コンセント・簡易タイプ
補助対象経費	取替・取付に要する費用	機器の購入費用
補助率	2分の1	2分の1
上限額	20,000円	2,000円

※1戸につき1回限り
※予算がなくなり次第、終了
※100円未満は切り捨て



■開催概要

□とき 10月31日(土)正午～午後6時
(マルシェは午前11時～午後4時)

□ところ 市役所前

※小雨決行

□内容 リレーウォーク、がんに関する啓発イベント、チャリティーコンサート、マルシェなど

□応援費 500円/袋

□応援費は寄付金として、(公財)日本対がん協会へ寄付されます。がん治療研究や検診受診の推進など、がん征圧活動に役立てられます。

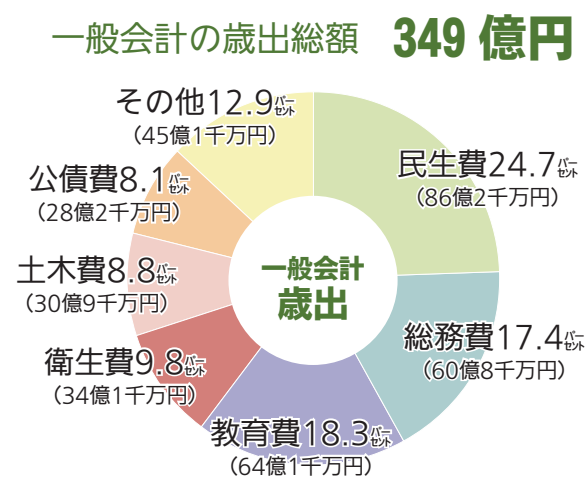
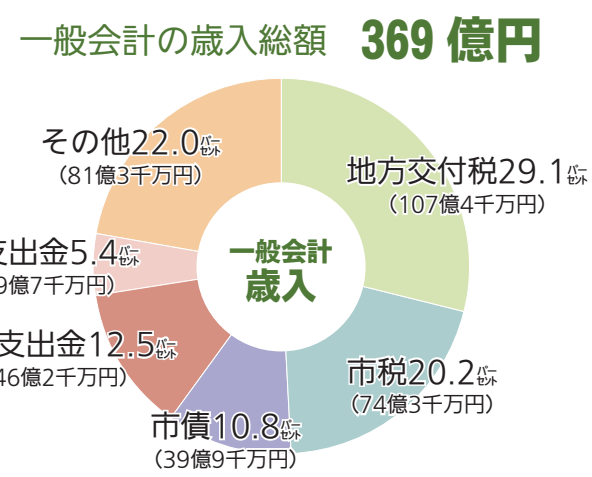
健康推進課 26-6821

がん患者や支援者をたたえ、地域全体でがん征圧を目指すチャリティー活動「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2026えな」を開催します。本活動は全国各地で行われており、本市では3回目の開催です。がんについて学び、語り合い、支え合いましょう。どなたでも参加できます。

がん征圧や患者支援の チャリティーイベント リレー・フォー・ ライフ・ジャパン



市ウェブサイト
がん征圧イベントのページ



特別会計

	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	47億7,036万円	45億9,859万円	1億7,176万円
介護保険事業	63億3,971万円	61億8,060万円	1億5,911万円
遠山財産区	31万円	24万円	8万円
上財産区	107万円	60万円	47万円
後期高齢者医療	9億9,511万円	9億6,337万円	3,174万円

企業会計

	収益的収支決算		資本的収支決算	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	15億9,414万円	16億1,471万円	3億956万円	8億9,594万円
下水道事業	19億196万円	18億7,407万円	5億9,306万円	10億781万円
病院事業	12億5,877万円	16億2,289万円	4億1,056万円	4億4,084万円
国民健康保険診療所事業	4億9,992万円	4億9,442万円	2,944万円	4,211万円

令和7年度の決算は、一般会計に特別会計と企業会計を合わせた市の歳入総額が55億7586万円、歳出総額が546億7029万円でした。

歳入額から歳出額を差し引くと、9億557万円の黒字となりました。

一般財源の決算状況

歳入では、地方交付税が107億4243万円で、歳入総額の29・1%を占めます。市税が74億2952万円(20・2%)、借金である市債は39億8770万円(10・8%)でした。

歳出では、高齢者福祉や障

がい者福祉、生活保護などの福祉事業、こども園の運営、子育てのための手当の支給などの民生費が86億2055万円で、歳出総額の24・7%でした。職員管理や地域活性化事業などを含む総務費は60億7685万円(17・4%)、学校施設整備事業などの教育費

は64億909万円(18・3%)でした。

借金は市民1人83万円

一般会計、特別会計、企業会計の借金の総額は375億4494万円で、昨年度と比べて3億3760万円の増額となりました。借金を市民1人当たりに換算すると、83万

4184円です。

※人口は、令和8年3月31日時点の4万5008人で換算。数字は四捨五入しているため、合計金額などが合わない場合があります。詳しくは、市ウェブサイトに掲載しています

法律に基づき、市の決算概要を公表します 令和7年度 市の決算概要

市ウェブサイト
決算のページ